

わちエダより

題字 吉田蒼月

Vol.49

2021年(令和3年)
1月発行

新年を迎えて
八千代病院 院長 小林 一郎

診療情報

泌尿器科

最新鋭レーザー碎石装置の導入で、
進化する「尿路結石」の治療

泌尿器科医長
下地 健雄 医師

結果報告

2020年度
外来・入院満足度調査

新型コロナウイルス感染症対策
八千代病院の主な取り組み

社会医療法人 財団新和会 八千代病院
院長 小林 一郎



新年を迎えて

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスに翻弄された2020年も終わりましたが、感染拡大の第三波はとどまるところを知らず、1月13日に愛知県でも緊急事態宣言が再発出されました。またワクチン接種の準備が進むものの、その一方でヨーロッパなどで変異株の感染拡大が伝えられています。

新型コロナは当分なくならないと覚悟しなければいけないようです。ウィズコロナの新しい日常を受け入れるほかありません。皆様どうか感染対策に注意され、荒波を乗り切っていただきたいと念ずるばかりです。

ウイルスは飛沫で拡散します。感染しても無症状の方が、知らないうちに飛沫を飛ばしているといわれています。外出するときはマスクが必須です。お互いマスクをしていれば感染のリスクは低くなります。今シーズンはインフルエンザの患者さんが大変少なく、今くらい皆様が注意していただければ、インフルエンザについては防げることになります。しかし新型コロナは拡大しているため、さらなる対策が必要です。

不要不急の外出は控えるよう呼びかけが行われています。コロナが心配で病院通いをやめてしまう方もいるようです。また、がん検診・住民健診などが敬遠される傾向があります。必要な治療や検査が行われないことにより、病状が悪化したり病気の早期発見ができないことが心配されています。高血圧など慢性疾患に

ついては電話での再診・処方ができますので、利用していただきたいところです。

病院としてはさまざまな感染対策をしています。玄関で来院者全員の体温チェックをして、熱のある方は別室扱いとさせていただいています。待合のソファは1つおきとし、毎日除菌清掃しています。病院職員は出勤前に体温チェックをし、工作中はアルコール手指衛生を実施しています。

全国的な傾向として、病院経営は厳しくなっています。当院も影響は免れません。そんな中でも、年明けから若手医師の赴任があり、春には新人中堅医師をはじめ看護師らコメディカルの採用を予定しています。また、安城市のご支援を得て老朽化したMRI装置の更新工事を進めており、来年度は同じく老朽化したCT装置を更新する計画です。

昨年秋に行いました患者満足度調査では、さまざまな指摘をいただきました。待ち時間などいくつかの問題について、利便性向上のための取り組みが必要と考えています。患者さん、また地域の皆様から選ばれる八千代病院を目指して、一層努力してまいります。

コロナ流行下で、地域の皆様から多くのご支援をいただいています。改めて紙面を借りて御礼申し上げます。

最新鋭レーザー碎石装置の導入で、 進化する「尿路結石」の治療

泌尿器科領域で頻度が高い疾患のひとつ「尿路結石」。激しい痛みを伴うことが多く、救急受診される方も少なくありません。今号の診療情報は、この尿路結石の治療法についてご紹介します。

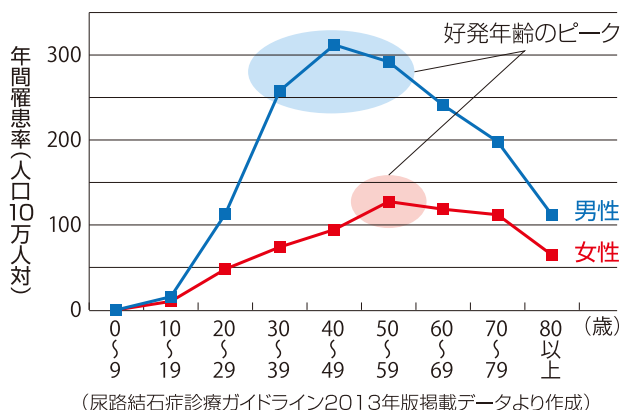
尿路結石とは

尿がつくられ、排出されるまでの経路を尿路といいます。尿中のカルシウムなどの成分が結晶化し、この尿路に滞った状態が「尿路結石」です。結石の多くは腎臓ででき、尿管などに移動して激しい痛みを引き起こします。また腎臓内で大きくなり、症状が現れないまま腎機能を低下させてしまうケースもあります。

結石の原因としては体質、代謝異常、内分泌疾患や、その他にも食生活などの生活習慣や肥満などが挙げられ、近年患者数は増加傾向にあります。

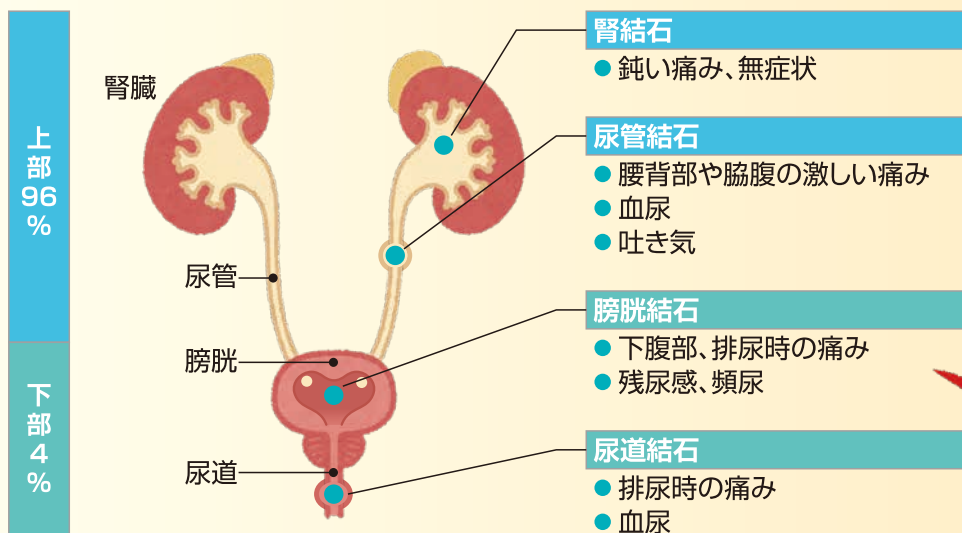
尿路結石の年齢別年間罹患率

●男性は7人に1人、女性は15人に1人が一生に一度は罹患



尿路結石の発生部位と主な症状

尿路結石は、発生する部位によって4つに分類されます。腎結石と尿管結石を合わせて「上部尿路結石」と呼び、全体の96%を占めます。



泌尿器科専門医がお答えします。

尿路結石治療 Q&A

Q 尿路結石はどのように治療するのですか？

結石の位置や大きさ、状態により治療法が異なります。一般的に結石が10mm未満で腎機能が保たれ、痛みがコントロールされている状態ならば、水分摂取や薬物による保存的治療法で自然排石を促します。

自然排石が難しい10mm以上の結石や、自覚症状がなくても腎機能の低下や尿路感染のリスクがある場合には、下記に示す積極的な治療がすすめられます。



八千代病院 泌尿器科医長 下地 健雄

● 当院で可能な尿路結石の治療 ●

- X線・CT・超音波などの画像検査機器、および先進の結石治療機器を備え、上部から下部までさまざまな結石に対応が可能です。
- 結石の位置や大きさ・硬さ、患者さんの年齢や合併症などを考慮して治療計画を立案。痛みの早期緩和、短期間で確実な結石除去を目指します。

体外衝撃波結石破碎術

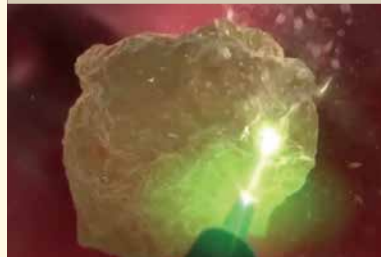
1泊2日の入院治療



体外から衝撃波を当てて結石を砕きます。砕いた結石は尿とともに排出されるのを待ちますが、1回で排石されず、複数回治療が必要になることもあります。

経尿道的結石破碎術

3～5日の入院治療



麻酔下に尿道から内視鏡（尿管鏡）を挿入し、結石にレーザーを当てて破碎します。下部～上部まで位置に関わらず治療が可能で、碎石片は鉗子で取り出します。

経皮的結石破碎術

8～10日の入院治療



サンゴ状結石と呼ばれる大きな腎結石や、尿管狭窄などで尿道からのアプローチが難しい場合は、腰から腎臓に管を通し、内視鏡を挿入して結石を破碎します。

Q 仕事が忙しくあまり休みたくないのですが、治療には時間がかかりますか？

結石の積極的治療は、上記の経尿道的結石破碎術および体外衝撃波結石破碎術が大半を占めており、短期入院で施行でき、退院後すぐに普段の生活や仕事への復帰が可能です。

なお当院では、安全性や治療効果を考慮した上で、できる限り患者さんのニーズやQOLに配慮した治療を提供できるよう心がけています。心配なことがありましたら、遠慮なく担当医にご相談ください。

※入院期間はあくまで目安です。結石の状態や術後の経過によっては入院期間が長くなる場合があります。

Q 健診で結石が見つかりました。自覚症状がないので放っておいても大丈夫ですか？

腎結石や小さな結石の場合は自覚症状がないことが多く、健診や他の疾患で腹部の画像検査を受けた際に偶然発見されることもしばしばあります。

結石を長期間放置しておく、症状がなくても腎臓に負担がかかったり、ある日突然激しい痛みを襲

われる可能性もあります。健診などで結石を指摘された方は、一度泌尿器科の専門医にかかることをおすすめします。専門的な診断を受けることで腎機能の低下や重症化を未然に防ぎ、いざというときにも迅速な対応が可能になります。

PICK UP!

先進機器と高度な技術が可能にする、身体にやさしくスピーディな結石除去

近年、治療機器や技術の進歩により、尿路結石の治療法は大きく様変わりしています。当院では以前より尿路結石の治療に治療効果の高いホルミウムヤグレーザーを使用していましたが、今年新たに最新鋭のレーザー碎石装置を導入しました。

先進機器が患者さんにもたらすメリット

- 直径3mmほどの軟性尿管鏡とレーザーの使用により、身体への負担および合併症が少ない。
- 破砕能力が高く、手術時間を大幅に短縮できる。
- 碎石片の摘出が可能のため、早期に確実な結石除去が期待できる。



細径軟性の尿管鏡とレーザーを用いた「経尿道的結石破砕術」の様子。高い技術が必要ですが、当院では年間約80件の治療実績があり、経験豊富な医師が治療にあたっています。

Doctor's Voice

尿路結石に対する救急治療から再発予防まで、専門医療をトータルに提供します。

尿路結石は繰り返しやすい疾患であり、治療を受けた方の約半数で5年以内に再発がみられます。近年の研究では、結石と肥満やメタボリックシンドロームとの関連が指摘されており、再発予防には食生活や生活習慣の見直しが必要です。再発を繰り返すことで腎機能が低下し、取り返しがつかなくなることもあります。ですから、長い目で見て患者さんに本当に資す

る治療を提供するため、当院では治療はもちろんのこと、再発予防のための指導も重視しています。

西三河地域の二次救急病院として、結石による突如の疼痛発作にも迅速に対応します。結石が疑われる方、結石の症状でお困りの方は、どうぞ八千代病院泌尿器科にご相談ください。

2020年度外来・入院満足度調査 結果報告

八千代病院は「クオリティ・ホスピタル」を目標に掲げ、安全で質の高い医療の提供に努めるとともに、接遇や施設の改善を重ね、患者さんにより満足いただける療養環境の実現に取り組んでいます。その成果を把握し、さらなる改善に役立てるために、年1回実施している満足度調査の結果をまとめましたので、ご報告します。

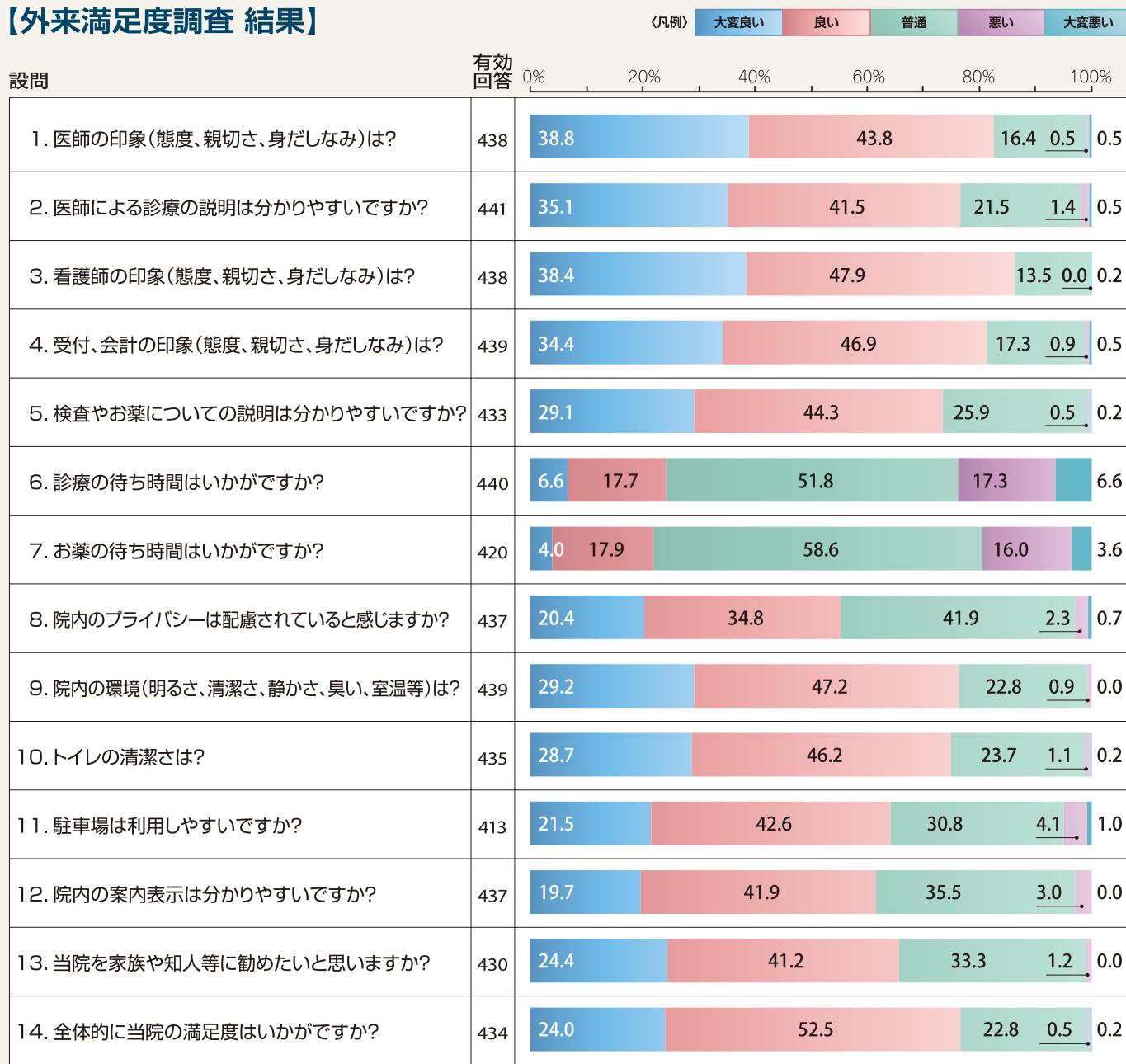
【外来・入院満足度調査 概要】

- 対 象：外来患者さん、入院患者さん
- 調査期間：
外来／2020年10月19日(月)～21日(水)
入院／2020年10月19日(月)～11月6日(金)
- 調査方法：無記名式によるアンケート

皆様からいただいた貴重なご意見・ご要望は院内で共有し、今後の改善に役立ててまいります。調査にご協力いただいた皆様に、この場を借りてお礼申し上げます。



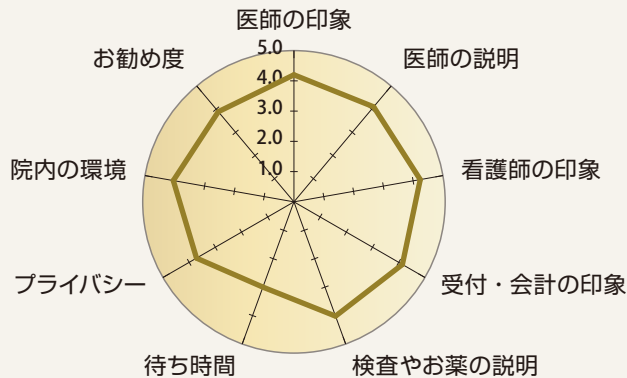
【外来満足度調査 結果】



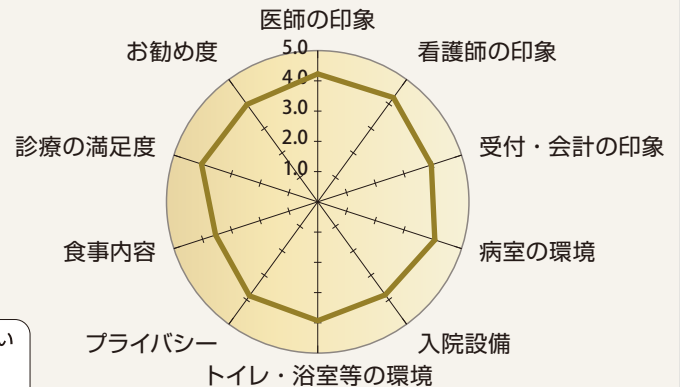
※構成比は、「該当しない」「無回答」を除く有効回答をもとに算出。小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

総合評価

■外来満足度 回答数：443件



■入院満足度 回答数：120件



5…大変良い
4…良い
3…普通
2…悪い
1…大変悪い

【入院満足度調査 結果】

設問	有効回答	〈凡例〉				
		大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い
1. 医師の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	119	42.0	39.5	17.6	0.8	0.0
2. 医師による診療の説明は分かりやすいですか?	115	33.9	47.0	15.7	3.5	0.0
3. 看護師の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	117	46.2	36.8	14.5	1.7	0.9
4. 受付、会計の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	106	26.4	42.5	31.1	0.0	0.0
5. 放射線技師の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	90	31.1	46.7	22.2	0.0	0.0
6. 検査技師の印象は(態度、親切さ、身だしなみ)は?	98	32.7	43.9	22.4	1.0	0.0
7. 薬剤師の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	101	34.7	36.6	27.7	0.0	1.0
8. リハビリスタッフの印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	83	38.6	42.2	16.9	1.2	1.2
9. 清掃スタッフの印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	107	29.0	46.7	22.4	1.9	0.0
10. 入院時の説明や対応はいかがでしたか?	107	36.4	42.1	19.6	1.9	0.0
11. 病室の環境(広さ、明るさ、清潔さ、臭い、室温等)は?	111	28.8	52.3	16.2	2.7	0.0
12. 入院生活に必要な設備(TV、冷蔵庫等)は?	107	18.7	49.5	27.1	2.8	1.9
13. トイレ、浴室、洗面所の環境(清潔さ、使いやすさ)は?	110	22.7	48.2	28.2	0.9	0.0
14. 院内のプライバシーは配慮されていると感じますか?	108	22.2	43.5	31.5	1.9	0.9
15. 食事の内容(味付け、量、温度)は?	107	17.8	34.6	34.6	11.2	1.9
16. 現在の診療について満足であると感じますか?	111	28.8	45.9	25.2	0.0	0.0
17. 当院を家族や知人等に勧めたいと思いますか?	108	26.9	46.3	25.0	1.9	0.0

院内感染を防止し、患者の皆様 safely に治療を受けていただけるよう、さまざまな取り組みを行っています。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

外来では

①来院時のトリアージ

発熱および感冒症状のある方は入館前に事前連絡をいただくよう告知しています。また、すべての来院者に玄関での検温・声掛けを行っており、発熱や症状のある場合には別室で問診と検査を実施しています。



▲発熱を感知する
AIサーマルカメラ

②電話再診による処方

慢性疾患をもち、当院を定期受診されている患者さんで主治医が認めた方については、電話再診による治療薬の処方を行っています。利用方法について、詳しくはホームページを参照ください。

入院・手術時には

③全身麻酔手術前の新型コロナウイルス遺伝子検査

無症状のコロナ感染患者が手術を受けた場合、術後の病状への悪影響や院内感染発生が懸念されます。このような事態を予防する目的で、全身麻酔で手術を受けられる患者さんに対してスクリーニング検査を実施しています。



④面会禁止

県下に「緊急事態宣言」が発出されている現況において、医師から許可のある場合を除き、原則的に面会禁止とさせていただきます。なお、療養生活に必要な荷物の受け渡しは病棟入口で看護職員が行っています。

当院の新型コロナウイルス感染症に関する対応について、ホームページに詳しくまとめています。今後状況の変化に伴い運用が変わることがありますので、来院の際には事前に最新情報をご確認ください。



八千代病院トップページの **新型コロナウイルス感染症に関する対応** をクリック!

<http://www.yachiyo-hosp.or.jp/>

新任医師紹介 NEW FACES



放射線治療科
渡邊 祐衣(わたなべ ゆい)
2021年1月1日着任

1月より、八千代病院の放射線治療科で勤務させていただくことになりました。患者さんの気持ちに寄り添った診療を心がけ、不安や気になることがあった時に、聞いてもらいやすい関係でいられるようにと思っております。よろしくお願いいたします。

【所属学会・資格】

日本医学放射線学会(放射線専門医)

日本放射線腫瘍学会(放射線治療専門医)